注射筒輸液ポンプ

仕　　様　　書

隠 岐 広 域 連 合 立
隠 岐 病 院

Ⅰ．仕様書概要説明

１．調達の背景及び目的

シリンジ内の医薬品及び溶液等を正確且つ一定な量及び速度で注入することを目的とする。現有機器は、購入後 9～11 年経過しており、一部アラーム機能が付属していないため、ヒヤリハットが発生するなど医療安全の面において更新が必要である。

以上のことから、注射筒輸液ポンプの導入を行なう。

２．調達物品及び構成内訳

品　名：注射筒輸液ポンプ

構成内訳：本体　　５台

Ⅱ．基本仕様

性能、機能及び技術等に関する仕様項目に関しては、以下の要件を満たすこと。

１．ニプロ社、テルモ社、JMS 社の 10ml、20ml、30ml、50ml のシリンジが使用可能なこと。
２．100ml/h 以内の注入量時に 0.1ml/h 単位の注入量設定が可能であること。
３．バッテリ残量を表示できること。
４．シリンジの押子や外筒の位置が不適正な場合は、警報が作動し注入できない構造であること。
５．漏洩した薬液等がポンプの重要部に付着しない構造であること。
６．閉塞検出圧を注入量に合わせて自動で切替えが可能であること。
７．2 時間以上のバッテリ駆動が可能であること。
８．注入量精度は、±3%以内であること。
９．ボーラス機能を有していること。
10．液晶画面は、カラーであること。

Ⅲ．その他特記事項

その他特記事項に関しては、以下の要件を満たすこと。

１．納入物品の搬入に要する養生及び据付け並びに稼働のための調整等を行うこと。
２．装置の納入場所については、当院と協議すること。
３．納入物品の搬入、据付け及び調整については、当院と協議の上行うこと。
４．搬入、設置、配線及び調整等に要する費用は負担すること。
５．落札から納入までの間に装置の仕様変更やソフトウェアのバージョンアップがあった場合は、当院と協議の上最新の仕様にて引き渡すこと。
６．年間を通じて故障時のための連絡体制が整備されていること。
７．障害時は、早急な復旧を可能にするサービス体制を有すること。
８．納入物品の保証期間は、納入検査終了後１年間以上とすること。
９．本装置一式が正常に稼働、臨床上最適に使用できるよう、設置稼働後１年は無償で定期的な点検を行い調整すること。
10．納入物品は、納入後において少なくとも耐用年数中は稼働に必要な消耗品及び故障時における交換部品の安定した供給が確保されていること。
11．取扱説明書及び簡易取扱説明書は、日本語版で１部以上提供し、また、電子媒体での提供も行うこと。
12．納入物品には、基本的機能を損なわないよう必要な付属品等を備えること。
13．納入物品のうち、薬事法の製造承認対象となる医療器具は、厚生労働大臣の承認を受けていること。
14．本仕様書に明示無き事項については、当院の指示のもとに実施すること。